

C12M 酵素学または微生物学のための装置  
(堆肥の発酵のための施設 A01C3/02; 人または動物の生体部分の保存 A01N1/02; ビール醸造装置 C12C; ぶどう酒の発酵装置 C12G; 酢の製造装置 C12J1/10) [3]

注

(1) クラス C12 のタイトルに続く注 (1) から (3) に注意すること [4]

(2) このサブクラスにおいては、サブクラス C12R のインデキシングコードを付与することが望ましい。[6]

1/00 酵素学または微生物学のための装置 [3]

- A 遺伝子工学・細胞工学に用いるもの
- C 培養・発酵に用いるもの (C12M1/00A が優先)
- D 培養槽、発酵槽
- E 単細胞藻類の培養槽
- G 密封装置
- H 有機廃物の発酵装置 (C12M1/00 D-C12M1/00G が優先)
- K グロブボックス、クリンベンチ
- Z その他のもの

グルブ 1/00 は次の事項を包含する:

微生物または酵素を製造または分離する装置;

微生物または酵素の特性、例、必要な生育因子、を研究する装置

微生物または酵素を“反応体”または生体触媒として用いるために特に適合した装置;

実験室および工業的規模の装置 [3]

1/02 攪拌手段を有するもの; 熱交換手段を有するもの [3]

- A 攪拌手段を有するもの
- B 熱交換手段を有するもの
- Z その他のもの

1/04 気体導入手段を有するもの [3]

1/06 攪拌器、例、羽根車、を有するもの [3]

1/08 ドラフトチューブを有するもの [3]

1/09 浮遊選別機 [5]

1/10 回転可能に装架されたもの [3]

1/107 発酵ガス、例、メタン、を回収するための手段を有するもの (スラッジの嫌気的処理によるメタンの製造 C02F11/04) [5]

1/113 発酵の間に基質を輸送するもの [5]

1/12 殺菌、ろ過または透析の手段を有するもの [3]

1/14 薄層を与える手段を有するもの、または多段の皿を有するもの [3]

1/16 固体培地を収容したものまたは固体培地を収容するように適応したもの [3]

1/16 101 C12M1/18-C12M1/20 に分類されていない一般的製麹装置 (一般的製麹方法 C12N1/14)

1/16 102 麹室、麹ぶた

1/16 103 通風式製麹装置

1/16 104 付属装置

1/18 多数のフィールドまたは区画を有するもの [3]

1/20 水平フィールドのもの [3]

1/21 消泡装置 [5]

1/22 ペトリ型の皿 [3]

1/24 管またはびん型 [3]

1/26 接種器または試料採取器 [3]

1/28 容器の一部であるもの [3]

1/30 試料採取器が綿棒であるもの [3]

1/32 多数のフィールドまたは連続型 [3]

1/33 破碎装置 [5]

1/34 状態の測定または検出手段をもって測定または試験を行なうもの、例、コロニ-計数器 [3]

A 微生物に関するもの

B 検出装置、同定装置

C 感受性ディスク試験のための装置

D 計数装置、モニタリング装置

E 酵素に関するもの (C12M1/34F が優先)

F 抗原・抗体反応に関するもの

Z その他のもの

1/36 条件または時間に応じた調節を含むもの、例、自動調節された発酵器 [3]

1/38 温度に応じた調節 [3]

A 伝熱媒体が気体のもの

Z その他のもの

1/40 遊離、固定化または担体に結合した酵素を使用するために特に設計された装置、例、固定化酵素の流動床を有する装置 [3]

A 合成のためのもの

B 分析のためのもの

Z その他のもの

1/42 電気または波動エネルギー、例、磁気、音波、を用いて微生物または酵素を処理する装置 [5]

3/00 組織、ヒト、動物または植物細胞、あるいはウイルスの培養装置 [3]

A 付着培養に用いるもの

B CO<sub>2</sub> インキュベータ

Z その他のもの

3/02 懸濁液を与える手段を有するもの [3]

3/04 薄層を与える手段を有するもの [3]

A 多段の薄層を形成するもの

Z その他のもの

3/06 ろ過、限外ろ過、逆浸透または透析手段を有するもの [5]

3/08 組織を細分するための装置 [5]

3/10 卵内での培養に用いるもの [5]

